

島根県立農林大学校

短期農業経営者養成科 新設

令和2年度入学生募集！



短期農業経営者養成科の特徴

1

農業経営者に必要な知識・技術が短期間で身につく

2

卒業後の就農ビジョンをもって入学するので、
移住～研修～就農までのプランが明確！

3

入学生に応じたカスタム型のカリキュラム

短期農業経営者養成科のカリキュラム

① 基礎講義

農林大学校農業科の共通講義・専攻別講義の受講により、農業の基礎的な知識を習得

② 特別集中講義

全国から第一線で活躍している講師を招き、農業経営者として必要な専門知識を学ぶ

③ 農業実習

教員の指導のもと、一人一人が受け持つ学校実習ほ場で模擬経営を実践

④ 資格・免許取得

講義と実習で農業に必要な資格・免許の取得をサポート。（受験費等は自己負担）

⑤ 就農予定地研修

就農予定地の先進農家（師匠）での実践研修等により卒業後の円滑な就農に向けた準備を支援

基礎講義	共通講義	・作物概論 ・植物生理 ・土壌肥料 ・園芸施設 ・農業経営 ・野生鳥獣被害対策 ・農業気象 ・作物保護 ・農業組織論 など
	専攻別講義	・野菜園芸各論 ・有機農業学 などの専攻に応じた専門講義
特別集中講義	農業新技術	・農業 I C T ・農業先進技術
	マーケティング・流通	・マーケティング ・消費者心理と行動 ・農産物等食品流通 ・企画提案実務 ・6次産業化事例研究 など
	会計・ファイナンス	・農業簿記 ・農業経営診断と会計管理 ・経営の法学 など
	マネジメント	・農業リスク論 ・労務管理 ・G A P 論 ・コーチング論 ・情報収集と管理 など
農業実習	栽培管理	水田や畑、ハウス1棟を管理し、生産から販売までを自己責任の下で行う模擬経営を実践
	農業機械	トラクター、フォークリフト等の農業機械の操縦技能とメンテナンス技能の習得
資格免許		【取得可能免許・資格例】 大型特殊免許、フォークリフト運転技能者、狩猟免許（わな猟免許）、車両系建設機械運転技能者、毒物劇物取扱者、危険物取扱者、けん引免許等
就農予定地研修		・就農予定地の先進農家での実践研修 ・市町村・J A ・普及部との就農に向けた打ち合わせ（就農推進会議）等
その他		・先進農家等視察 ・各種研修会への参加 ・パイプハウス建設実習 ・農林大学校主催発表会への参加 等

学生相手にも分かりやすい講義がされており、農業初心者でも安心して学ぶことができます。



※講義イメージ

各専攻ごとに、長年ノウハウを培った専攻担当教員が在籍し、学生へ丁寧・親身に栽培技術の指導をしています。



※実習イメージ

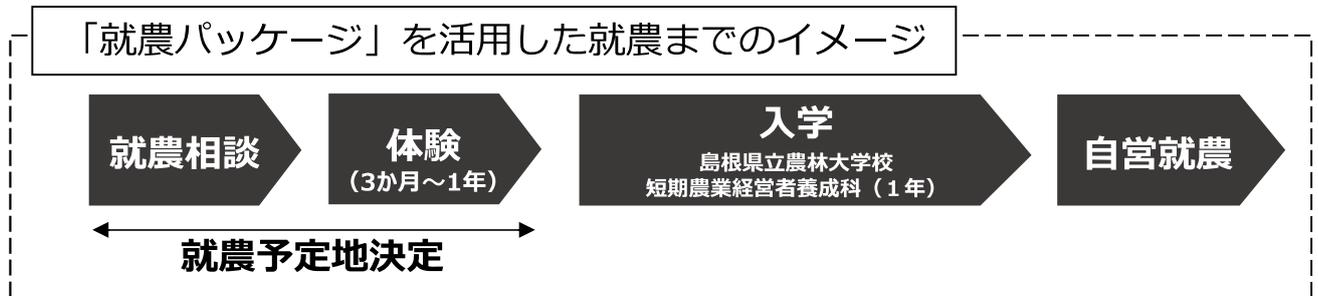
自営就農までは、「農地の確保」から「農業機械や農業施設の整備」「就農計画の作成」など準備すべきことが多岐にわたります。

農林大学校では、自営就農に向けた準備を、関係機関と連携しサポートします。

2 卒業後の就農ビジョンをもって入学するので、移住～研修～就農までのプランが明確！

短期農業経営者養成科では、「卒業後に県内で就農見込みの方」向けの自営就農を目標とした研修・技術習得を行います。そのため、入学前に県内市町村と相談の上、就農予定地を決め「就農ビジョン」をもっていただくことを推奨しています。

就農予定地の検討は、各市町村が作成している「就農パッケージ」を参考に進めることができます。島根県では、研修内容・農地・住居・販路・経営モデル等をひとまとめにした「就農パッケージ」を用意し、就農準備や住居の不安なく就農できる体制が整っています。



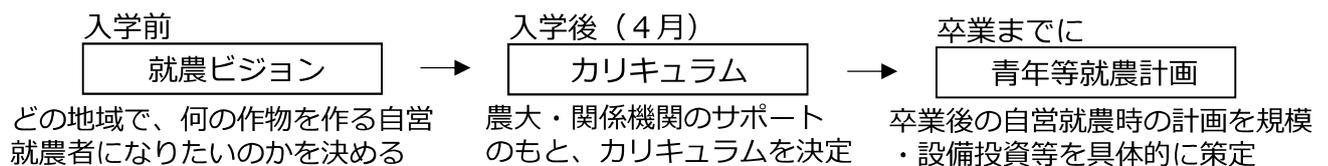
○県内各市町村の就農パッケージでの就農モデル（一例）

浜田市	施設野菜（有機葉物野菜） ぶどう
江津市	施設野菜（有機葉物野菜）



3 入学生に応じたカスタム型のカリキュラム

短期農業経営者養成科では、自身の就農ビジョンに合わせて、用意されているカリキュラムをカスタマイズができます。一人一人にあったオリジナルカリキュラムで就農に必要な知識・技術を習得します。



Aさんの場合
・農業未経験
・前職はサラリーマン
↓
農業を座学・実習ともに、基礎からしっかり学びたい

Aさんに合った年間カリキュラムを提案

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基礎講義 + 特別集中講義											
農業実習											
● ● ● ← この間に就農準備 →											

●：短期（半月～1ヶ月程度）の就農予定地研修 ※ 随時、資格免許を取得



Bさんの場合
・週末農業の経験有り
・妻子3人での移住
↓
長期間の就農予定地での研修で、生きた技術を学びたい。

Bさんに合った年間カリキュラムを提案

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基礎講義 + 特別集中講義						← この間に資格免許・就農準備 →					
農業実習						就農予定地研修					

短期農業経営者養成科 入学までの流れ

Step1 新規就農の相談

研修課程の詳細や農林大学校で学ぶことができる作型など、入学を考えられる際は、一度学校説明をお聞きください。

都市圏で開催される就農相談イベントに農林大学校や島根県がブースを出展していますのでご相談下さい。もしくは、下記問合せ先へ御連絡ください。

Step2 就農予定地を決定

県内市町村との協議や、実際に島根を来訪する農業体験をとおして、受入先となる就農予定地を決定します。

* 島根県では現地訪問への助成事業があります。

Step3 入学試験

区分	試験日
一般入学試験 (前期)	R元年 12/11(水)
一般入学試験 (後期)	R2年 2/13(木)
地域推薦入学試験	出願後随時実施

短期農業経営者養成科に係る経費

(1) 学費

区分	金額
入学検定料	2,200 円/年
入学料	5,650 円/年
授業料	118,800 円/年
教材費	100,000 円/年
計	226,650 円/年

(2) 寄宿舎使用料・食費 (希望者)

区分		金額
寄宿舎使用料	清友寮 (男子)	7,000 円/月
	友波寮 (女子)	11,000 円/月
寄宿舎光熱水費		実費
備品積立金		6,000 円/年
食費 (学生食堂)		朝:280円 昼・夕:430円

※授業料・寄宿舎使用料は、減免制度があります。
 ※農林大学校奨学金制度 (20,000円/月) があります。
 ※国事業の農業次世代人材投資事業 (150万円/年) の対象になります。

(3) 資格免許取得経費(一例)

区分	費用	備考
大型特殊自動車運転免許	73,106 円	検定料含む
狩猟免許試験 (わな猟免許)	3,900 円	テキスト代含む
ボイラー取扱技能講習	17,020 円	テキスト代含む
危険物取扱者試験 (乙4種)	7,400 円	試験料4,500円 + 交付手数料2,900円
毒劇物取扱者試験	19,200 円	テキスト代含む
車両系建設機械運転技能講習	15,450 円	受講料、テキスト代を含む
けん引免許(農耕車限定)	4,750 円	免許交付料含む

お問い合わせ先

・短期農業経営者養成科について

島根県立農林大学校

住所：島根県大田市波根町970-1
TEL：0854-85-7011

・島根県での新規就農一般について

(公財) しまね農業振興公社

住所：島根県松江市黒田町432-1
TEL：0852-20-2872